



介護従業者の夜間及び深夜の時間帯の勤務時間の合計を入力してください。

常勤職員が勤務する時間帯 [定められた1週あたりの勤務時間] : \_\_\_\_\_  
 常勤職員が勤務すべき1日あたりの勤務時間 [就業規則等で定められた1日あたりの勤務時間] : \_\_\_\_\_

時間 / 週  
 時間 / 日 (d)

日中時間帯: 朝の [ ] : [ ] ~ 夜の [ ] : [ ] まで  
 夜間及び深夜の時間帯 夜の [ ] : [ ] ~ 朝の [ ] : [ ] まで

勤務時間帯	シフト	勤務時間帯	実働時間	シフト	勤務時間帯	実働時間	シフト	勤務時間帯	実働時間		
		:	~	:				:	~	:	
		:	~	:				:	~	:	
		:	~	:				:	~	:	
		:	~	:				:	~	:	

備考

- 申請する事業に係る従業者全員(管理者を含む。)の4週間分のシフトおよび勤務すべき時間数(休憩時間除く。)を記載してください。  
 なお、介護従事者については、日中時間帯とそれ以外の夜間及び深夜の時間帯を区分して記入してください。

(記載例)

介護従業者	A	ヘルパー1級	草津C子	シフト	早	日	遅	夜	明	休	休	早	日	遅	夜	明	休	休	早	日	遅	夜	明	休	休	160	40			
				日中時間帯	8	8	8	4	4		8	8	8	4	4		8	8	8	4	4		8	8	8			4	4	
				夜間及び深夜の時間帯				3	5						3	5								3	5					

(例:夜勤者の勤務時間帯は17時~10時、日中時間帯を6時~21時とした場合。)

生活時間帯	夜間及び深夜の時間帯	生活時間帯
17~21時	21~6時(休憩1H、実働8時間)	6~10時
← 4 →	← 3 →	← 5(休憩除く) →
夜(7)17:00~0:00	明(9)0:00~10:00	

- 職種ごとに右記の勤務形態の区分の順にまとめて記載してください。 **勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務**
- 資格欄は、資格が必要な職種のみ記載してください。
- 職員が兼務する場合(例:計画作成担当者と介護従事者)には、それぞれの職種で勤務時間を分けて記入してください。
- 常勤換算後の人数は、週平均の勤務時間を常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務時間で除すことにより算出(小数点以下第2位を切り捨て)してください。  
 \* 合計勤務時間(a)・・・各従業者等の合計勤務時間数を記入。  
 注:管理者や計画作成担当者が介護従業者と兼務している場合は、それぞれの職種で勤務時間を割り振り、**管理者や計画作成担当者としての勤務時間数は除くこと。**  
 \* 週平均の勤務時間(b)・・・a÷4  
 \* 常勤換算後の人数(c)・・・b÷d  
 ※ 介護従業者の常勤換算後の人数は、全ての介護従業者の勤務時間の合計から算出して下さい。
- 従業者の欄が足りないときは、ページを増やしてください。